

The 126th Annual Meeting of the Japanese Ophthalmological Society

第126回日本眼科学会総会

料金別納郵便

会 期 2022年4月14日(木)～17日(日)
 会 場 大阪国際会議場 リーガロイヤルホテル大阪
 総 会 長 西田 幸二 大阪大学大学院医学系研究科 脳神経感覚器外科学(眼科学) 教授
 副 総 会 長 佐堀 彰彦 大阪府眼科医会 会長
 プログラム委員長 瓶井 資弘 愛知医科大学眼科学 教授

《差出人・返還先》
 〒541-0047
 大阪市中央区淡路町3-6-13
 株式会社コングレ

主 催：公益財団法人日本眼科学会
 主管校：大阪大学大学院医学系研究科
 脳神経感覚器外科学(眼科学)

運営事務局：株式会社コングレ内
 〒541-0047 大阪府大阪市中央区淡路町3-6-13
 E-mail:jos2022@congre.co.jp

www.congre.co.jp/jos2022/

事前参加登録
2月18日(金)
 締切間近!

創造の原点
 Creation and Innovation

本総会は「現地開催+オンデマンド配信」の形式にて実施予定です。
 皆様の参加登録をお待ちしております。詳細は随時ホームページに掲載予定です。

参加登録のご案内

事前参加登録締切日



2022年

2月18日(金)

オンラインのみとさせていただきます。

オンラインでの登録は、本会ホームページよりお申し込みください。

| カテゴリ | | 事前登録費 | 追加登録費 |
|------------------------|----------------------------|---------|---------|
| 会 員 | 医師 | 10,000円 | 15,000円 |
| | 後期研修医・専攻医、大学院生、視能訓練士、留学生等※ | 5,000円 | 8,000円 |
| 非会員 | 医師、企業、民間研究員等 | 15,000円 | 20,000円 |
| | 後期研修医・専攻医、大学院生、視能訓練士、留学生等※ | 8,000円 | 12,000円 |
| 医学部学生、初期臨床研修医、視能訓練士学校生 | | 追加登録のみ | 無料 |

- 「会員」は日本眼科学会会員に限ります。
- 「後期研修医・専攻医、大学院生、視能訓練士、留学生」は、主任教授または所属長等の証明書が必要です。オンライン登録時に登録区分証明書のアップロードが必要となりますので、事前に登録区分証明書をダウンロードし、必要事項を記入の上、アップロード（ファイルの添付）が出来るようご準備ください。「医学部学生、初期臨床研修医、視能訓練士学校生※（追加登録のみ）」は、所属長等の証明書もしくは学生証のアップロードが必要となります。
- 支払済の参加登録費は、取り消し・払い戻しはいたしません。
- 非会員の参加登録費には、講演抄録集代を含みます。会員の方には、日本眼科学会事務局より送付いたします。
- 演題を出し採択された海外からの参加登録者は、International Membership fee (3,000円)をお支払いの上、会員区分のカテゴリでご登録ください。参加登録のみの海外からの登録の方は、非会員区分のカテゴリでご登録をお願いします。

プログラム

●特別講演 1 「Digital Ophthalmology ～黎明期から興隆期へ」

演者：大鹿 哲郎（筑波大）

座長：西田 幸二（大阪大）

●特別講演 2 「ゲノム医療をめざして ～眼遺伝学の研究と臨床～」

演者：堀田 喜裕（浜松医科大）

座長：坂本 泰二（鹿児島大）

●招待講演 1 「Prediction of treatment response in neovascular AMD using a machine learning approach」

演者：Sebastian Wolf（University of Bern, Switzerland）

座長：平形 明人（杏林大）

●招待講演 2 「iPS 細胞研究の現状と医療応用にむけた取り組み」

演者：山中 伸弥（京都大学 iPS 細胞研究所）

座長：西田 幸二（大阪大）

●評議員会指名講演 「眼科診断・治療のイノベーション」

演者：安川 力（名古屋大）

慶野 博（杏林大）

西口 康二（名古屋大）

座長：辻川 明孝（京都大）

加齢黄斑変性の病態仮説と黄斑疾患の治療戦略

眼炎症性疾患における炎症活動性の定量的評価法の確立と新たな治療戦略を目指して

眼疾患の診断・治療のイノベーションを目指したトランスレーショナルリサーチ

シンポジウム ※()内はオーガナイザー

1. 角膜における炎症制御機構：透明性と恒常性の謎を解く

（堀 純子（日本医大・多摩）・雑賀 司珠也（和歌山医大））

2. 新しい時代の予防と治療

（川崎 良（大阪大）・高橋 政代（神戸アイセンター））

3. 新規治療法の開発を目指した角膜基礎研究の最前線

（白井 智彦（国際医療福祉大）・相馬 剛至（大阪大））

4. 老化研究から切り拓く新展開

（堀 裕一（東邦大・大森）・栗原 俊英（慶應大））

5. デジタル白内障手術の今と未来

（永田 万由美（獨協医大）・小島 隆司（慶應大））

6. 眼アレルギー研究の新しい地平

（海老原 伸行（順天大・浦安）・宮崎 大（鳥取大））

7. 未熟児網膜症—classic ROPとAROP（旧 APROP）の病態と対応の違い—

（林 英之（福岡大）・東 範行（国立成育医療研究センター））

8. コホート研究から探る緑内障に関する因子

（柏木 賢治（山梨大）・野本 裕貴（近畿大））

9. 糖尿病網膜症イメージングのカットング・エッジ

（石田 晋（北海道大）・吉田 茂生（久留米大））

10. オミクス解析によって開かれる新しい扉

（園田 康平（九州大）・井上 俊洋（熊本大））

11. 【基礎研究セミナー】他分野から学ぶメタボエイジング研究の最先端

（榛村 重人（慶應大）・寺崎 浩子（名古屋大・未来社会創造機構））

12. 黄斑疾患の長期マネージメント

（石龍 鉄樹（福島県医大）・林 篤志（富山大））

13. 未来を創る研究 - 若手研究者へのメッセージ

（西田 幸二（大阪大）・瓶井 資弘（愛知医大））

14. 遺伝性網膜疾患の新たなアプローチ

（森本 壮（大阪大）・國吉 一樹（近畿大））

15. 網膜・視神経疾患創薬の新展開

（相原 一（東京大）・北岡 康史（聖マリ医大））

16. 眼科医療の未来につなげるダイバーシティ（日本眼科協会）

（白根 雅子（しらね眼科）・益原 奈美（茅ヶ崎市立病院））

17. 眼光学から得られる最新知見 Newest findings from visual optics

（前田 直之（湖崎眼科）・野口 三太郎（ツカザキ病院））

18. 中枢機能をみる！ ～多様なアプローチによる中枢機能評価～

（敷島 敬悟（東京慈恵医大）・石川 均（北里大））

19. 令和4年度診療報酬改定の総括

（堀 裕一（東邦大・大森/日本眼科学会）・野中 隆久（あかしな野中眼科/日本眼科協会））

20. 医療 AI・ビッグデータ活用の基盤整備と展望

（大鹿 哲郎（筑波大）・益原 奈美（茅ヶ崎市立病院））

21. 感染症克服に向けての挑戦

（井上 幸次（鳥取大）・丸山 和一（大阪大））

International Symposium ※()内はオーガナイザー

1. Diversifying refractive correction with contact lens: a constant pursuit

（平岡 孝浩（筑波大）・高 静花（大阪大））

2. Current understanding and treatment of epiretinal membrane

（吉田 茂生（久留米大）・井上 真（杏林大））

3. Minimally invasive glaucoma surgery

（石田 恭子（東邦大・大橋）・野本 裕貴（近畿大））

4. Hot topics in infectious uveitis

（蕪城 俊克（自治医大・さいたま医療センター）・慶野 博（杏林大））

5. Advances in diagnosis and therapies in anterior segment and nasolacrimal duct diseases

（鈴木 亨（鈴木眼科クリニック）・小林 顕（金沢大））

教育セミナー ※()内はオーガナイザー

1. 眼科医が最低限知っておきたい書類と作成のコツ

（清水 朋美（国立障害者リハビリテーションセンター病院）・大島 裕司（福岡歯科大））

2. 眼窩骨折の診断と治療戦略

（恩田 秀寿（昭和）・柿崎 裕彦（愛知医大））

3. 眼科臨床研究を進めるために欠かせない個人情報・倫理・法律・社会問題（ELSI）の新常識

（中村 誠（神戸大）・中澤 徹（東北大））

4. 上斜筋麻痺以外の上下斜視も診断しよう

（木村 亜紀子（兵庫医大）・三木 淳司（川崎医大））

5. ぶどう膜炎眼合併症のマネージメント

（南場 研一（北海道大）・高瀬 博（医科歯科大））

6. 優れた手術は科学に基づく～眼形成手術における術式選択の根拠～

（後藤 浩（東京医大）・高比良 雅之（金沢大））

7. 角膜ジストロフィの基礎と臨床

（村上 晶（順天大）・辻川 元一（大阪大））

8. 緑内障 - 正しく診断、進行・悪化のサインを見逃さない！

（石田 恭子（東邦大・大橋）・松下 賢治（大阪大））

9. 網脈絡膜画像診断アップデート

（村田 敏規（信州大）・五味 文（兵庫医大））

10. 専門医志向者トレーニングコース

（岩瀬 剛（秋田大）・本田 茂（大阪大））

サブスペシャリティサンデー ※()内はモデレーター

1. アレルギー性結膜疾患におけるバイオマーカーと臨床

（庄司 純（日本大）・海老原 伸行（順天大・浦安））

2. 前眼部感染症の検査と治療の最前線

（江口 洋（近畿大）・小泉 範子（同志社大・生命医科学））

3. 眼表面の自己免疫疾患

（島崎 潤（東京歯大・市川）・外園 千恵（京都府医大））

4. Medical retina 難解な疾患診断の NEW アプローチ

（安川 力（名古屋大）・丸子 一朗（女子医大））

5. 眼炎症治療の NEW スタンダード

（堀 純子（日本医大・多摩）・後関 利明（国際医療福祉大・熱海））

6. Surgical retina の NEW テクノロジー

（坂口 裕和（岐阜大）・厚東 隆志（杏林大））

7. 視路疾患：診断と治療のコツ

（三木 淳司（川崎医大）・植木 智志（新潟大））

8. 緑内障：診断のコツ

（大鳥 安正（大阪医療センター）・本庄 恵（東京大））

9. 緑内障：治療のコツ

（森 和彦（京都府医大/御池眼科池田クリニック）・石田 恭子（東邦大・大橋））

10. 小児眼科：小児眼科診断と治療の最前線

（近藤 峰生（三重大）・仁科 幸子（国立成育医療研究センター））

11. 眼腫瘍：眼腫瘍の画像診断学

（溝田 淳（帝京大）・柚木 達也（富山大））

12. 視機能：眼球運動異常の見方と診断の進め方

（敷島 敬悟（東京慈恵医大）・木村 亜紀子（兵庫医大））

スキルトランスファー ※()内はオーガナイザー

1. 眼科基礎研究スキルトランスファー ～対象疾患に応じた基本戦術とスキルを身につけよう～

（中村 誠（神戸大）・池田 康博（宮崎大））

2. すぐのできる検査法 - レチノスコピー基本習得コース -

（不二門 尚（大阪大・生命機能研究所）・内海 隆（内海眼科））

The International Crosstalk Symposium by Young Ophthalmologists

座長：岡田 アナベルあやめ（杏林大/日本眼科学会戦略企画会議第二委員会）

緒方 奈保子（奈良県医大/日本眼科学会学術奨励賞選考委員会委員長）